

デーリー東北

2025年(令和7年)11月16日(日曜日) (12)



東北大会での優勝を報告する(右から)和田優生さん、
極檀紘希さん

八工大チーム 全国へ抱負

「ETロボコン」東北大会優勝



組込みソフトウェアの設計技術を競う「ETロボコン2025」の東北地区大会(組込みシステム技術協会主催)のプライマリークラスで、八戸工業大4年の極檀紘希さん(21)、和田優生さん(21)のチームが優勝した。11日に青森県庁を訪れ、奥田忠雄副知事に喜びと全国大会への意気込みを語った。

ETロボコンは全チームが同じロボットを使用するのが特徴。ロボットを動か

すソフトウェアを設計し、ロボットの走行タイムや制御の正確性を競う。

2人は9月に盛岡市で開かれた東北大会で、ソフトウェア開発や設計の基礎を学んだ経験がある人向けのプライマリークラスに出場。同クラスに参加した19チームの中から頂点に輝いた。今月20日に横浜市で開かれる全国大会に出場する。

極檀さんは「東北大会では普段以上の走行ができた。全国大会はよりレベルが高いので、しっかり調整して結果を残したい」と抱負を述べ、奥田副知事が「県代表として自信を持って戦ってきてほしい」と激励した。

(木下桃子)

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。